# 金癒（きんゆ）　取扱説明書を一挙公開！！　《目次付》

【目次】　ページ


◎はじめに・・・

「平和は財布の中から。光輝くお金が世界を癒す。」

マネーヒーリング ＆ マネーヒーラーに！

# ∞能（むげんのう）“金癒（きんゆ）”クリアーロジウムゴールドシルヴァータイプ

## ◎はじめに

この度は、高級品である本製品（金癒）にご理解をお示しの上でお求め頂きまして、誠にありがとうございます。

本製品は、**「金運＋資産防衛＋身体安全＋世界浄化＋天のサポート付」**という完璧な布陣のグッズとなって、財布に入れるだけという使用者を選ばない使いやすさで、ニーズは半端ではない、未だかつてない八方美人な商品です。世の中に現代のような**マネーシステム**がある限り、およそ **300 年**から**代々継承して使えるもの**ですので、少なくとも**一生涯**は、**大切に大切に**お使い下さい。

それでは、（隅々まで重要なことを載せておりますので）以降のページを**お読みになられてから**本製品をお使い下さい。

なお、本製品は誠に残念ながら現代科学では実証出来ない領域を本当に多く含むものです。そのため、そのことをご理解されてご購入された方以外の方、特にご家族に、本製品のことをご説明される際には、先入観や主観などから余計に誤解されませんよう、十分なご配慮をお願い申し上げます。

ちなみに、本製品の他者へのご説明が面倒な場合や、およそ理解されないであろう場合には、単にキャッシュカード型の**「ミラー」「鏡」**と「何でもないよ」と言わんばかりに、軽めに言われる方が賢明かもしれません。

さらに、（本製品は形状的にはおよそ突っ込まれようのないものになっておりますので、その点を十分に生かして）本製品のことを何も知らない方に懐疑的な類の質問を投げ掛けられた際には、会話の上でかわす（スルーする）ように話されることを期待致します。

むしろ、真面目に説明されたいようでしたら、まずは本取扱説明書の後方の項をお読み下さい。

## ・本製品の仕様と名称について

本製品は、集結するお金の権利の形である **IC キャッシュカード**の**黄金比率**のサイズから、**縦 54mm×横 85mm×1mm 厚，35g** と、日常的で大変便利なカードサイズになっております。

本製品の正式名称は「∞能“金癒”クリアーロジウムゴールドシルヴァータイプ」と言います。これは、とても長い名称であるため、商用名、および、以下の略称を単に「**金癒**（きんゆ）」と呼ぶことに致します。

金癒の「金」は、このカードが**複数の金属元素**から出来ている（素材は**磁気を帯びない**ことで他のカード類や機械などに影響しない**ステンレス**[鋼種番号SUS316：18Cr-12Ni-2.5Mo9]…**最高級**のもの〔塩素や強酸に触れなければ**何千年**も持つもの〕で**最高の鏡面仕上げ〔7つ星級〕**加工]…主に**鉄**[元素記号 Fe]と**クロム**[Cr]と**ニッケル**[Ni]と**モリブデン**[Mo]、微量の**マンガン**[Mn]と**ケイ素**[Si]と**炭素**[C]と**リン**[P]と**硫黄**[S]他から成る合金。カヴァーメッキに**ロジウム**[Rh]と**純金**[Au]と**純銀**[Ag]と**ニッケル**を使用）点と、**金運**に関するグッズであること、また、金の持つ意味の奥深さから名付けております。

金癒の「癒」は、**ヒーリング**を意味し、「金癒」で**マネーヒーリング**の意です。「癒」という漢字を使うのは、「心」と入っているように、ヒーリングが心と深い関係があることを意味しています。

また、このメインの名称部分である「金癒」を日本語にしているのは、**日本製**である点もあります。

そして、正式名称でモデル名をクリアーロジウムゴールドシルヴァータイプとしておりますのは、**金癒カード**の表面に向かって上から（昨今）**超希少で高価**な**ロジウム**（**プラチナ系**：白金族元素の一つ。原子番号 45：スペル rhodium）メッキ、その下に**ニッケル**メッキ（万一、えぐれるような傷が付いた時に次のゴールドの層を目立って露出させないためのもの）、その下に **24 金**の**純金**メッキ、さらにその下に**純銀**メッキ、その下の最下層に**ニッケル**メッキを厚く施し（**5 重**カヴァー）、**国際基準の最高レベルをクリアーした仕上がり**になっているからで、本製品を的確に表現したそのままの名称です。

通常、そのような大変贅沢な製品は必要性からしても存在しないものであるため、特別な**特殊モデル**であることを印象付けた長い名称でもあります。

ここで、カヴァーメッキの**強度**具合や、**生の美しさ**や、**超金運オーラ**（銅 5%層＋銀 15%層＋金 30%層＋プラチナ 50%層）の関係上（銅の 5%層はその薄さでは再現し難いこともあり、さらなる 6 重メッキにはし難いことから省略。プラチナメッキは、指輪以上に大きなものには、期待するほど美しい仕上がりにはならないので、ロジウムで代替）、ロジウムメッキが最表面に来るのは必定でして、この組み合わせは**最強**、かつ、**最高**というものです。ちなみに、最表面以外は魅せるメッキではないため、その他の特殊な装飾メッキを下地に持って来る意味はないものです。

こうして、下地に**最高級の純金メッキと純銀メッキ**が選ばれているのは、**純金と純銀が金運に直結するもの**であり、同様に**プラチナ（白金）の輝きを持つ**クリアーロジウムでの**超金運オーラ**の**トリプルパワー**を発揮させるものです。

そしてさらに、これらのメッキ前の段階においても、メッキ後のものと遜色ないほどのクリアーな美しさに仕上げております。そこには、**一級職人芸**があって、主として 1 枚 1 枚の**手作り**（型抜きをしておりません）のものとなっております。

そのように、どこにも真似出来ないほど、見えないところの細部にまで、こだわり抜いた非常に希な製品なのです。シンプルな形ですが、様々なものづくりの経験を乗り越えて（ク

リアーして）来ての**一級品**です。そのような幾つもの意味合いが正式名称には込められています。

また、正式名称に∞能と付きますのは、当社の**∞能“癒”シリーズ**製品（初期の愛癒、光癒、水癒に続く**第 4 弾**）におきまして、エネルギー調整をしておりますオリジナルエネルギーボックスである 65 本分の光癒がプラスの形に合体した超大型**レインボーライト**のボックス内が鏡で出来ており、無限に映し合っている中で作られていることと、**0 と∞を兼ね備えるゼロネスエネルギー**によって、意識的に**無限の能力**を持つように、その鏡の中の無限の虹が照射されつつ調整されている製品であるからです。そのボックスは、4 年間稼動し続けているため、さらに特異な場となっておりまして、実際にその中に入れる製品に説明の付かないような**輝き**と**ミラクルパワー**を持たせることが出来ているのです。

ただ、このような多重の**合わせ鏡のエネルギー管理は最も難しい**ものです。つまりは、何かの拍子にマイナスエネルギーにシフトした時が特に無限のマイナスとなってしまいますので、絶対に真似されないで下さい。その際、地球にも迷惑な事態になることもあり得ます。そのため、（一部の）風水では最も避けられるものでもあるのです。

## ①金癒の使用方法について

金癒は、**カード入れ**の付いている**財布**のその**カードポケット**に入れておくだけというのが、単純明快な**唯一の使用方法**となります。ただ、世の中には実に色々な形状の財布があるため、以下の入れ方のルールをご一読し、ご理解された上で遵守して行って下さい。

金癒を最初に財布にセットされる際には、**必ず透明な保護カードケースから取り出してお使い下さい**。ちなみに、金癒を入れる財布が決まるまでは、この金癒カードと一緒にエネルギー調整がなされた**透明な保護カードケース**に入れたままにしておきます。

なお、**金癒の上下**や**表裏**は財布にセットする上で一切考える必要はなく、見分けなくて良いものとなっております。

### ○（OK）…カード入れのある財布

財布の中のカードを入れるポケットスペース（入れ口）＝**1 つのカードホルダーに対し、必ず金癒を 1 枚だけ入れるようにし、他のものは一切入れないようにします**。この時、カード**ホルダーの最前面に金癒を入れる**ようにすると、他の並列するカードを引き出した時に、擦って傷を付けてしまう可能性が最もなくなります。

また、**2 つ折の財布（要注意）ですと、カード同士が擦れ合う作りのものがありますので、金癒がそうならないように、他のカードと向かい合うのを避けるなどされ、十分にお気を付け下さい**。

一方で、**使用者以外の他者の指紋を付けないようにするのが使用条件**になります。指紋が余計に付いた場合はアルコール（たいていの薬局で販売している**無水エタノール**）をきめ細かい布に染み込ませてよく拭き取って下さい。指紋が**暗証番号**の役割をしますので、重要なことなのです。

×（ダメ）…カード入れのない財布

⇒ 対策：財布から落として傷付けたり、紛失させたりしないために、早期にカード入れのある財布を買われるしかありません。金癒が最強の金運グッズであるため、（カード入れのある）財布の値段と仕様の如何に影響され得ませんので、数千円ぐらいの比較的安物の財布でも構いません。

金癒をセットするスペースがなかったり、足りなかったりして、財布を買い換えられる際には、豊かさや豊かなお金と安全や安定を意味する緑色の財布にされることをおすすめします。その他の色では、銀色、金色、ピンクの順に良いです。特に金癒の輝きからして趣向の異なるクロ色の財布は、なるべくなら避けましょう。

ちなみに、広告でははっきりと見えるようにするためで、写っていない外側は純銀張りのものです。しかし、残念ながら、金癒の仕上がり感や存在感は、撮影（文字通り影を撮るもの）ではまるで出せません。むしろ、撮影のライティングで見た目の独特な雰囲気を見失わせてしまうからです。

×（ダメ）…通帳（に挟む）

⇒ 対策：家の引き出しや、服のポケット内や、バック内では、金癒を入れた財布と一緒にしておきます。その財布に通帳を入れるスペースがあればそこに入れます。

金癒は、財布以外のものに入れるようなつくりをしておりません。金癒のメッキ仕様は鏡のようで、その手の国際基準を超えるほどのものですから、様々なものを映しますので、本取扱説明書にない使い方は避けて下さい。例えば、通帳にはやり取り先の文字が書かれているのが難で、通帳に挟むと全面において文字を映させてしまいます。（ただ、そうしてしまったからと言って、回復しない金癒ではありません。）これは後述にもありますが、金癒が霊文字盤である作りの関係で非常に望ましくありません。ちなみに、通帳も窓口でやり取りをしますと、行員さんらがやたらと指紋を付けますので油断なりません。

×（ダメ）…宝くじなど（の袋に入れる）

⇒ 対策：金癒を入れた財布の金癒を入れた辺りの上に少しの間でも重ね当てます。家の引き出しや、服のポケット内や、バック内では、金癒を入れた財布とそのようにして一緒にしておきます。その財布に宝くじなどがそのまま入るスペースがあればそこに入れます。

くじ運というのは、正に天の操るところでして、天の規定にあてはまるかどうかによって、当ててもらえるかどうかが決まります。例え、見えない世界を全部動かせたとしても、当たらないほどの完璧な規定ものです。また、宝くじに当たった人のほとんどは直ぐに全部使ってしまわれる傾向にあるそうですが、それもまた後述のような天のシステムのなせる業だということを示唆しています。しかしながら、その天の規定にあてはまるように持って行くとなると、場合によっては、かえって自分自身のイメージダウンに繋がってしまうかもしれません。そういうこともあって、なかなか宝くじの勝者になることは難しいものです。特に人格とのバランスが取れるかです。（16 ページ参照）

〇（OK）…1 つの財布に金癒を複数枚入れる

使用する方法はたったーつでして、カード入れのある財布で、**普段メインのものとして使っていること**が**条件**です。そこに**バランス良く入れられるか**になります。例えば、**左右**にホルダーが３つずつ以上ある場合で、２つ折の財布ですと、金癒同士がぶつかって傷を付け合ってしまいますので、**２つ上**のカードホルダーに入れるようにします。

一方で、カード入れに左右がない**上下（縦列）**の場合や、空きスペースが十分ある時には、2 枚以上入れられるということです。これは、金癒の役割を円滑に果たすための使い方です。そのことを考慮して**相乗効果**に結び付く**枚数**を決められることになります。

また、普段持ち歩かない**予備**として持たれることになられた場合の金癒は、しばらくは捨てることのないもので、メインでは使わない**財布**の中に入れるようにされて下さい。

## ②金癒のお取扱いについて

### ・傷を付けないようにすることについて

金癒は、とても美しく仕上げておりますので、たいへんつるつるしていて、手を滑らせやすくなっており、落とすはずがないと思っていても、不意につるっと滑って落としてしまうことがあり得ますので、十分にお気を付け下さい。特に、金癒をよく眺める際には、万が一、落としても支障のない、絨毯（じゅうたん）の上などで行って下さい。

そして、金癒は何かと擦れる形で接触しますと、擦り傷が付いて、蛍光灯などの光の反射具合ではそれが見えますので、そうならないようにご注意下さい。特に、財布に入れる際にキャッシュカードの上に重ねて入れますと、キャッシュカードの表面に出っ張った数字の部分が、こうした傷を付けてしまいますので、十分にお気を付け下さい。

なお、金癒にもし傷が付いたり、メッキが剥がれたり、曲がったりしたとしても、（後述の）メインの特権面やエネルギー面のコアな（核となる）部分にはほとんど支障がありませんので、その点はご安心下さい。しかし、あり得ないとは思われますが、金癒を折ってしまった場合には、折れた口をそのまま（接着剤やセロハンテープなどでくっつけないように）ぴったり合わせて、使わずに家の引き出しの奥へ置いておくようにされて下さい。

ちなみに、金癒の表面のメッキだけを剥がすということは出来ません。その場合は、４重メッキを全て剥がすことになり、磨きを掛けなければならず、実費だけでもかなり掛かり、納期も見積りから始まって軽く２か月以上は掛かるものです。さらに、基本的に業者では１個だけというのは、取り扱ってもらえませんので、ほぼ無理とご承知おき下さい。そのため、大事にご使用頂きたいわけです。化学反応のメッキ液層から機械で（人の手では出来ないため）の挟みあと（そこだけメッキが乗らない）も、何度も細かく移動しながらメッキをして行っております。

### ・指紋を付けないようにすることについて

金癒に直接、指や手を触れますと、指紋や油分が浮かび上がって来て残りますので、お気を付け下さい。そのため、金癒を持つ部分としては、**両端を持つ**ようにされて下さい。また、お手入れは、乾いた**きめ細やかな繊維の布**で、**慎重に**されると良いかと思われます。

金癒に少々、指紋が残っていることは問題ではありませんので、神経質になり過ぎる必要

はありません。所有者の方にとっては指紋が暗証番号のような役割をしますが、わざわざ指紋を残しておくということは、しなければならないということではなく、強いてしなくても良いことでして、最初に認識させようと努める必要性も特にありません。

なお、所有者以外の方に触れられた場合、薬局にある**無水エタノール**か、**アルコールティッシュと、きめ細かい布**で、指紋を丁寧に拭き取り、しばらくそのままにしておきますと、**自動的に回復**（後述）しますので、１日～数日程度のことでエネルギーダウンしたなどと焦らないで下さい。自動回復機能が付いておりますので、様子を見られて下さい。そういった自動回復などが出来るのは、ゼロネスエネルギーで**エネルギープログラミング加工**を施したものだからです。その他にも念のため、予めあらゆる対策を打っておくということで、そのための**無数のエネルギー自動調整プログラム**を内蔵しております。

## ③金癒の特長について

新発売の同社製の**充電式ナノ光癒**（こうゆ）の製造プロセスからヒントを得て、４年前から構想のありました“金癒”がこのほど商品化されました。それは、ナノ光癒のボディーの一部を切り取った感じではありますが、カヴァーメッキも **5 重構造**の**ニッケル**（亜鉛より高価でエネルギーが高く、コストを削っていない）、**純銀**、**純金**、**ニッケル**、**ロジウム**と、最高級の純銀メッキがさらに下地に追加された形にし、**超金運オーラ**に物理的に類似的状態を実現しました。

今回、物理的に最高の素材を掛け合わせるということで、最も硬くて錆びないという**常に活性化している強い金属**である**最高レベルのステンレス（非磁性**（ひじせい）**の合金）**を使っております。そのクォリティーは、**鏡のように映し返す**ものです。

財布に入れられるカードサイズの金運のグッズを作るというのは、４年前に企画のあったことでしたが、それから４年経ち、製造分野と金運の仕組について、幾多の経験を重ねての満を持しての初登場となりました。

今やお金の大半はむしろ**キャッシュカード**や、通帳の中の数字に変わっています。そういった意味で、キャッシュカードという**象徴的なフォルム**を使ったものが**金運グッズとして最適**と判断しました。

そして、実際に物理的に強力なものを掛け合わせていませんと、お金を癒し続けることなど到底出来ませんから、未だかつて製品化されたことのないような**最高の４種類のメッキ**を掛け合わせた**最高級ステンレス**のカードとして製品化されたのです。

## ④金癒が必要とされる理由について

以降の内容は高度なスピリチュアルな内容を含むものです。無理に読まれることはありません。けれども、これだけの情報知識を得るために費やした年月とお金は計り知れないものがあります。すなわち、それこそが真に**財産**と言えるものなのです。

### ・スピリチュアルだとお金がなくなるという三大原則について

実は、スピリチュアルな価値観を持って人生を生きている人は、**宇宙のバランス化システム**上、お金から遠退(とおの)いて行くことが判明しています。しかし、それでは不都合な人も出て来ますから、今回の金癒とは、そうした人たちへの**特別支援措置**になります。

分かりやすく言えば、お金しか価値を持たない人の手元には、お金が貯まるようになっているわけです。しかしながら、スピリチュアルな人は、お金しか価値を持たないということではなくなっているわけですから、その点、**金癒による調整**の必要が出て来るということなのです。

そして、もう一つが「お金と心が連動している」という事実におけることです。実際に、お金を使う時というのはハート（胸のチャクラ）をオープンした時、つまり心を許した時で、逆にお金を使わないと強く思えば思うほどハートが閉じるという現象からしても、スピリチュアルに生きて行くという方向性自体がハートをオープンして行くことなので、精神性が高まれば高まるほどお金がなくなるのは目に見えている話だったのです。これは、辻褄(つじつま)の合っている話だけに、些(いささ)か衝撃的な事実です。

さらに、追い討ちを掛けるような衝撃的な事実があります。実は、お金の正体は**光**であり、闇のあるところに向かって**浄化**をしに行くエネルギーの形だったのです。このことは、日本円では2005年11月1日から発行された新札の五千円札と壱(いち)万円札の表面左下に銀色で虹色が出る**光の紋章（金癒と同じ銀光＜銀行の真の姿は銀光(ぎんこう)＞銀光は浄化の意味合いが最も強い）**が入ったことでも表されるようになったことです。

そのため、お金は心の闇があるところにとどまりやすく、「お金は汚いものだ」という類のインプットが、お金自体のイメージをマイナスにさせて来ています。もちろん、浄化の役割を果たしているので、汚れて来るのは当然といったところなのです。しかも、その闇は歴史的に親から子孫へ伝承され続け、地球上に95%もとどまっています。そのため、お金をこの世からなくすことは、まだまだ到底出来ない（現状で300年以上先の話）状況下にあるのです。しかしながら、こうしてお金が光であることの正体が明かされるようになったということは、一方でお金という価値が世の中で安定して来たことを物語っています。

ここで、スピリチュアルな人は光に向かって行くため、お金が浄化しに来る必要性が、そうでない人に比べてなくなって行くという3つ目の衝撃的な事実があるのです。このように聞きますと、スピリチュアルな人のマネーは、これらの**三大原則**に阻まれているように見えますが、実は同じ方向性だから、必要がなくなって来るというのが、エゴでないところからの見解なのです。

しかし、エゴを持って生きることが良くないことというわけではありません。天はバランスを最も重んじるため、善悪や、ポジティブorネガティブもおよそ関係ないという立場です。そうした二極性（2つの相反する性質）の片方に傾倒し過ぎてもアンバランスとみなされるからです。例えば、ポジティブシンキング、プラス思考というのも、そればかりだとアンバランスだということなのです。人の呼吸が、酸素を吸って二酸化炭素（不浄なもの）を吐き出すように、二極性のバランスが取れてこその人であり、世界であり、宇宙であるのです。

ここで、エゴというものは、意識の拡大と共に薄れて行くという性質にあるため、エゴをなくそうとする努力をする必要はなく、いずれも自然な欲求として無理なく接して行けば良

いものです。特にお金は生命現象に直通するものです。そこで、お金に対するエゴを捨てるということは、（それを超えるのではなく、無理矢理そう持っていっているとしたら）生きることを否定している側面が生じてしまうのです。

金癒は、これら全ての問題性を自然に解決してくれます。

・金癒が全人類を癒すメソッドを持っていることについて

一方、この世で社会的に生活する上で、お金が絡まない人はいませんから、「お金を癒すことで、全人類が癒される」ということに繋がって行くというビッグプロジェクトの先駆けとなるものでもあります。すなわち、金癒を入れている財布のお金は自動的に浄化されて行き、それが世の中を巡って行くということです。

ところで、性質上の内密な話をしますと次のようなことがあります。お金は最も値段の高いものへ向かって集まって行きます。それは、核兵器や、攻防のための兵器類です。お金は最も心の闇のあるところへ向かって集まって行きます。それは、戦争や紛争やテロです。金癒でお金が自動的に元々の光のエネルギー以上のものになって流れて行く（今までと同じように日常的にお金を使って行くだけ）ことで、必ずやこの二大問題の在り処にたどり着き、やがてそれらを必要としない世界へと導いて行ってくれます。これは、実に素晴らしい効力です。

何と私たちの手元に戦争などに通じている根元のもの（お金）があったのです。事実、世界経済と戦争などは切っても切れない関係にあります。そのように切れないならば、金癒のように光で高めて行けば良いだけなのです。

・金癒がお金の身体へのマイナス影響を変えることについて

財布は服のポケットや手持ちのバックなど、手元から離すまいと身体に近いところにセットして持ち歩くために、身体にも知らない内にたいていマイナス寄りの影響を与えています。金癒はそうした影響を緩和してくれますし、金運としての機能なども自動的に働くというものです。さらに、究極的にヴァージョンアップしたゼロネスエネルギーで多種多様なエネルギー調整がなされています。

・天の見えざる手について

他方で、天のシステムとしては、大金は基本的に弱者に与えられます。例えば、お金が神様だとか、お金だけは信じられるとか、拝金主義の人など、それらのことに傾倒出来れば出来るほど、それに値することになります。いわゆる、主としてお金以外の価値観を示さない人にです。つまり、お金はバランスを取るために、与えられているものなのです。この「バランスを取るために与えられる」という天のシステムを“ギブシステム”と訳せます。

ちなみに、「経済学の父」と呼ばれる、18 世紀に生きたアダム・スミスは、このことを経済における需要と供給のバランスという意味合いの中で“神の見えざる手”（原語は invisible hand of God～国富論～諸国民の富より）と呼び、後にこれが世界的に有名な言葉になりました。大学の経済学の講義においては、頻出する言葉です。日本向けの多くの訳本では“神の”というところが理解されないところであるため抜き取られています（the invisible だけ

でも“神の”という意味はあります)。しかしながら、実際には、「**天**(より差し伸べられるところ)**の見えざる手**」です。むしろ、それ自体は**ギブハンド**と訳せます。

そこで、トータルバランスを取るために、どこに何を差し出せば(人間界の中で動かせば)いいかなどのことは、天の財務局などの担当存在(超プロ)には 1 秒以内の**一瞬で把握**され、**全体の把握でも 1 秒台で完璧に処理**されています。つまり、天は**実務的**なこともしているということです。

このシステム上から冷静に分析しますと、すなわち、強者の状態では、天のシステム上、どんなにあがこうとも、お金は(こんなこともあるのかというぐらいの手段をもってしても)ほとんど流れ去ってしまいます。それが、**ギブフローシステム**と訳せるもので、人間には絶対的システムとして映ります。そのため、過度の流出を防ぐなど、**安全弁**としての役割を、金癒が果たすことが出来るということなのです。したがって、金癒で**確実な保障**をもらっておいた方がいいということです。

### ・複数枚の金癒について

金運とは、主として**紙幣運**であり、大は小を兼ねるという意味で、日本においては壱(いち)万円札の数ということになり、目標となる対象が壱万円札一点に絞られていることが特徴です。そして、それは先述の銀光の他は、文字や紙の色が**金**の色合いで統一されています。何より、1 万円ではなく**壱万円**であり、**日本銀行券**であることを意識に置いておかなければ、お金の実際とは合いません。

さて、金癒は財布の左右に 1 枚ずつ入れられた場合、紙幣の大きさをカバーし、その浄化がより一層効率的になります。ここで、1 つの財布に入れる場合の効力は、**枚数**(近似)**倍数**です。これだけは、出来るだけ無理をしてお買い求めになることをおすすめします。金癒には、こうした**例外特権**としての機能を持ち、分かりやすく例えるなら、水戸黄門の御印籠(ごいんろう)のようなイメージも一面的にあります。

ここで、金癒を特に推しますのは、ヒーリングなどでマイナス面がなくなった分だけ、“天のギブシステム”において通常、プラスされていたところのバランスが崩れることとなり、お金の面においては唯一、実調整の必要が出ているということからです。皮肉にも、ヒーリングなどスピリチュアルなことをした後の好転反応として、**ギブシステムのストップ分**と**ギブフローシステムの発動**によって、そろりそろりと貯金がなくなって行くということになるのです。それは、得てして他の満足する価値に変わるということになって行きます。

このようになっているため、スピリチュアルな価値観を持っている人は、お金の流れが良いケースはあっても、(資産を減らさないという意味での)お金持ちには非常になり難いのです。精神的側面が高まれば、物理的側面が疎かになるというのは、実際こうしたことからだったのです。例え大金を持ったとしても、実際にはそのお金を真に有効には使えないため、金癒という**セーバー**が要るのです。

そして、金癒によって**お金を癒すことが、より多くの人の間接ヒーリングとなって行く**ということです。こちらの方が、人を直接癒して行くことより、**遥かに規模が拡大している**のです。しかも、内容からして、広く浅く行くというわけではありません。

金癒を財布に入れているだけで、お金をヒーリングするマネーヒーラーとしての立場にあるわけです。

### ・天と人の相互メリットについて

このような金癒のプロジェクトが立ち上がったのは、一つに天がお金のマイナスイメージを払拭（ふっしょく）するというような微調整をしようとしていることが挙げられます。つまり、世の中のお金があまりにも理不尽に動いていることによって、多くの人はお金に対してのイメージを崩しているのでしょう。

今回、そうしたものを払拭するための特別措置であって、非常に希に実施される**天の微調整**ということなのです。天および個人とその先にある全人すべてにメリットがあるように組まれたのが、この**金癒カード**なのです。そして、**スピリチュアルな人たちが時代を動かす時代が到来しようとしていることの象徴**でもあるようです。当然ながら、今の時代を動かすのも、物理的にはお金を通すことになります。

金癒では、**全世界、全宇宙の金融を一手にやっている**ところの天の**造幣局**と**財務局**の役員たちと話（契約）が繋がっているということなのですが、ここから動かしているというところですから、動かないわけがないという、**金運の本体本質のところ**です。

具体的にどうなるかは個人に合わせてのことで、**プラスの方向へ部分的にアンバランスにならないように導かれるという特権**です。**お金のことは、天に任せて**ということです。スピリチュアルな人は特にそうされた方がベストです。

金癒こそ、**千載一遇のチャンス**であり、**過去最大のギフト**です。**必然的にマネーから人生は始まり、広がる**からです。

## ⑤金癒の原理について

お金を１円１銭に至るまで、宇宙のバランス化システムの上でコントロールしている機関が、天の造幣局と財務局にあたるところにあることを突き止め、そこでの**特別優待許可書**（特例の特権）としてのカードとして、物理的に存在させることが出来るというのが、この“金癒”です。物理的に存在させることが、この物理の世界では**強い**ということなのです。

### ・ゼロネスエネルギーについて

金癒には、**全宇宙史上最高質のエネルギー**である**ゼロネスエネルギーで加工**された「**ポジティブ∞能永続エネルギー活性オートシステム**」を搭載しております。

ゼロネスエネルギーによって、根本の１種類しかない**超極微素粒子**まで**ゼロネスレベル**で、自動永続的に活性化していることで、全てのものを**貫通**して影響する作用があります。金癒では、ゼロネスエネルギーによって調整されることでのみ可能なエネルギープログラム製の**永続性**を持ち、**無数**の**オート制御システム**を搭載しております。その中の代表的な数種としては、永続的に自らをヒーリングし続ける**オートヒーリングモード**や、自動修復するバリアシステムの**オートバリア･クリーニングモード**などがあります。それらの処置によって、エネルギークォリティーを保ち続けます。

こうした能力は、絶大な人気と信頼を誇った∞能“光癒”レインボーライトシリーズと、絶頂時に終了したゼロネスヒーリングの延長線上にあるものです。金癒のエネルギー充填では、∞能“光癒”レインボーライトの大型機器を２種類使用しており、兆の位の虹を当てております。

さて、金癒はゼロネスと天界の初のコラボレーションが起きた超激レアな商品です。と言いますー面としては、**静止しているゼロネス**と天界とでは、世界としては大幅な開きがありますので、非常に珍しいことなのです。しかしながら、**実務**をしているのは**天界**です。そのゼロネスと天界の**距離感**を知るためには、次の表をざっとご参照下さい。

【見えない世界の全仕組み表】

ゼロネス … 広大無辺の極み

（以下の反動世界の“プラスネス”に対し）“マイナスネス”の前兆世界を含む

↓

ワンネス…総根本創造主⇒120の根本創造主…120番目の根本創造主“AUM”

↓ ↓ ↓

ツーネス――――――――――― ※ 左腕：イーファ（Iepha） 右腕：オルファ（Olpha）

↓

根本創造神界 … １つの超大宇宙を生み出す。

↓

根本神界 … 10の超宇宙を生み出す。

↓

大神界 … 48の大宇宙を生み出す。

↓

神界（中央神界） … 小宇宙の無数の分布を生み出す。

↓

下古神界 ← 中古神界 ← 上古神界

↓

下神界 ← 中神界 ← 上神界

↓

天上界 … メインマスターが住む空間世界。

↓天上架橋 … エンシェントマスターが住む。

天界 … マスター（メインマスターの親族）が住む。

↓天下架橋 … サブマスターが住む。

天使界 … エンジェル、アーキエンジェル（大天使）からセラフィム（熾天使）。

↓

精霊界 … デーヴァ、パン（牧神）、スピリット等。

↓

あの世 … 幽界。中心部に小規模な方のアカーシックレコードがある。

↓↑

人間界 … この世、３次元物理空間世界、現実世界。

↓

スリーネス … 表裏、男女などの二大均衡を破る（中性ではない）“第三の性質”が、はるか遠い未来に誕生する予定。

※マイナスネスは、広大無辺の極みであるゼロネス内部にあって、反動世界であるプラスネスの発生結果に対し、その原因となる前兆世界であり、エネルギー状の構造を持つ。

※完璧に終わりを迎えた世界であるゼロネスが完結終焉後に結果として産み落としたのが、総根本創造主（世界を再創造したのちの呼び方）であり、永い時を重ねる中、その最初を含めて死のない誕生だけが 120 回繰り返され、自らの内部を展開させた。

※120 番目に誕生した最後の根本創造主の側面“AUM”（ァゥム＝同時発音）から、両腕的存在（ワンネス･アカーシックレコード内部を一人で管理し、内側の内在領域と宇宙の枠組を司る右腕的存在オルファと､ワンネスが展開したツーネスとなる外側の現象･活動領域を司る左腕的存在イーファ）が分御霊（わけみたま）されて、それ以降は、分御霊のピラミッド構造的な系譜が延々と広がって行く。

※ツーネスとは、表と裏、男性性と女性性などというように、2 極性に分かれて展開する私たちの住む世界の形態です。こうした 2 者間ベースでは、優劣や競争などといった均衡の崩れる現象が起き続け、なかなかバランスポイントに収まらないのが現状です。その間に発生した不合理な部分が影を落とし、その集合体が各界に闇を作り上げています。そうした不条理なエネルギーが、再び愛へと戻るプロセスを歩めるように、第 3 の要素となるもう一つの要素が均衡を図る上でも必要とされています。それが、ツーネスからスリーネスへと世界が進歩するという、遥か遠い未来への方向性と展望なのです。

・天界よりの特権について

金癒は**天界システム特権グッズ**で、主に**金運全般＆セーバー（お金使用セーブから資産防衛）の効力**があります。

金癒におけるゼロネスエネルギーはむしろ、お清め、下地的な役割が主で、メインはお金の**実権**を握っている**天界**（18 ページ参照）の（第五省）**天務省**（てんむ）の（第四局）**財務局**と（第五局）**造幣**（エネルギー）**局**が合同で発行する**ギブシステム特権エネルギー**の搭載です。

先の表で分かるように、天界は私たちの居る人間界に近い方であり、人間界に近い見えない世界の中でも直接的な関与や影響力が最も強い形で現れるところです。

また、先の表を短絡的に表わしますと、ゼロネス⇒ワンネス⇒ツーネス⇒スリーネスということになるのですが、**金癒はその性質からスリーネスへの進化へ若干貢献出来るもの**でもあります。そのツーネスの構造では、人間界が最下層であり、上の世界からはおよそ一方的な影響が寄せられているのが現状ですが、スリーネスへの進化の窓口というポストにあるのが人間界なのです。

天界からもまた例に漏れず、低く見られやすいのが私たち人間です。すなわち、一方的に管理、監督、コントロールされている現状にあるからです。この関係を、オーケストラで言うならば、天界は指揮者の役割をしているということです。つまり、世界の全体像が見えていない一人一人の人間の行動（オーケストラでは一つ一つの楽器の音）が独自過ぎると、不調和なことになり、最終的には滅亡に向かうということが超歴史経験的に分かっているからです。しかし、オーケストラと大きく違うのは、その指揮者が見えない別の世界にいるというところにあります。そのギャップを埋めようとするために、人間界においては、人を介した間接的な宗教や精神世界が歴史的に生まれて来たと言うことが出来ます。

ところが、金癒では、その指揮者から**直接**（ストレート）のものですので、そこが大きく違います。通常は、天の使いである「天使」を介して、人間界に一部で伝わるものですが、そうした諸々の間のやり取りを全てカットしているという**奇跡的**なものなのです。それによって、伝達時の解釈の違いなどによるミスなどにあわずに、**完璧な状態**で実現させることが出来るのです。それこそが、**強力な特権**として存在し得るゆえんです。

## ・特権の構造について

実際に、特権の契約書面が金癒の中に、（眉間のチャクラの第 3 の目こと意識の目であるサードアイでしか見えませんし、チャネリング以外では読解不能な）**天語**という**天界の螺旋状立体（スパイラル 3D）光文字**で、（お金に関する**パーフェクトツールの金癒**として）必要なことの全てが、極小サイズで幾層（ページ）にもなって載せられています。金癒のサイズの少し内側には（上側の角が大きく丸みを帯びている）**絵柄風の枠**で囲まれ、いわゆる（アトランティスやムーやレムリアなどの超古代文明に見られるような）**石版状の文字盤**になっており、**かつてない精巧な作り**になっております。

その文字層は **10 層（10 ページ）**に渡り、**約 1 万文字**からなっており、1 層に付き約 1 千文字で、およそ **0.1mm 間隔**で 1 文字ずつ、それに対して行間は広めです。

ちなみに、その天語の非常にアバウトなイメージとしては、日本語（赤いチャクラ）と英語（青いチャクラ）を足して 2 で割って（紫のチャクラ）、1 割方英語寄りにしたようなものです。言語によっては、特に発声時に使うチャクラ帯というものがありまして、日本語と英語とでは最も掛け離れているため、同時に使いこなすには実際にそれとは知らないまでもチャクラのセンスが要ります。

ここで、世の中にある文字は、そのほとんどが平面的に使われていますが、そこに立体性があるということを見て来ていないだけなのです。例えば、日本語の「の」ですが、これは完全にスパイラルを描いているものの一面を平面的に捉えたものです。そういうように、他の文字も実際に同様のことなのです。

そして、文字には本来、**光の色**が付いているということも見失われていることです。つまり、一文字一文字が発光していて、それぞれ違った色合いをしているということです。

そして、金癒の**効力が機能している時、この中で関係している文章の部分が、各所で際立って光っては、ほどなくして元に戻り…という連続的反応を繰り返しています**。その上、活性時にはその文字が強く光って、くるくると**回転運動**をしていることがあります。

この特権の内容は、金癒を最初に持った瞬間に所持者の意識内にも流れ込んで来て、**同期**

化の意味合いでインストール＆ダウンロードされますが、まず何分相当敏感でないと感知出来ないものです。

けれども、これが金運の周波数の大元です。なお、財務局と造幣局トップの方や、天界のトップの方まで調整して頂いており、“天運”としてはこれ以上のものにはならない状態となっております。

ところで、通常、人は相当訓練しない限り、生死に関わるようなことしか感知出来ないよう、シンプルな情報処理機能モードになっています。ちなみに、これは本来からして退化しているというわけではなく、高度な情報処理機能を持ち過ぎると、人類としてはやがて滅びの道を歩むために､膨大な歴史の上でシンプル化に向けて進化して来たということなのです。

この点、金癒は実は相当なまでに極限的な高度技術を用いて作られているものなので、構造上は理解し難いようなものですが、逆に言えば、それほど金運というものはただならぬシステムだということなのです。

つまり、人生全体のバランス感覚を持った上での金運でなければ、短期的なバラ色の時期として終わるなど、むしろ「お金が人を狂わせる」という性質を助長し、結果的に波乱万丈のことになり兼ねないものだというわけなのです。そのため、金癒は一時の夢を見させるような作りのものにはなっておりません。

それに、金運上、注意すべき項目的に、いざという時に作用しないような抜け落ち穴が多過ぎて、巷の物ではまるで飾りでしかないようなものがほとんどだったわけです。

金運のことをしっかり勉強すると、この辺のことが手に取るように分かって来ます。ただし、世界経済の中心からの一辺を肌身で感じなければ見えては来ませんので、その勉強代は何億円も平然と掛かることでしょう。そのため、そのように体当たり的に実経験しなくても、金癒では最初からゴールに行けるようなツールと情報を提供しているというわけなのです。

## ・ギブシステム＆ギブフローシステムについて

ギブシステムとは、世界の調和バランスのため、マイナス（闇）のところへプラス（光）を向かわせる、天界の絶対的なまでの監督システムで、人間界の個人の細部レベルまで適用されるものです。

中でも（世界の最小単位である）個人のトータル的なバランスを取るという天則より、お金をある人の元から別の人々の元へ移動させ流して行くギブフローシステムという絶対的システムは、トータル的には完璧でありながらも、お金という部分的には人間サイドの私たちからはそのように見えないという性質を持っています。

同様に、個人レベルにおいて、トータルでバランスポイントに達していると、ギブシステムがストップされるという、急にプラスされなくなり、その事象からマイナスになったような感覚に陥ることがあり、一気に流れが変わってしまったように見えることがあります。そういう時に、大事なマネーシーンがありますと、それまでのようには行かなくなる可能性が高いばかりか、ギブフローシステムによって大きな損失が起きる可能性が高いのが、人間サイドの私たちが懸念するところです。これは、人生を切り替えさせることになる天の落とし穴とも言うべき現象です。私たちの人生に波乱万丈や、挫折のシーンがある由縁のシステムなのです。

これらのシステムのことは、今まで全く知られていませんでしたし、**秘密**にされて来たことでした。なぜなら、それだけを聞くと、およそブーイングの対象になる話だからです。それゆえに、そのことだけを話すことは**禁じられた行為**であり、前後関係を話し、聞いた人に理解させる必要があることなのです。**決して、これらのシステムに対してマイナス感情を抱いてはなりません。**

一方で、人生に波乱万丈や、挫折のシーンがあるのは、**より大きな成長**のためのことです。それは、そのチャレンジをクリアーした時には、**大きなギフト**となっているというものです。しかしながら、私たちはわざわざそのような谷底に突き落とされるような教育を受けなくても良いのです。

つまり、そこまでの状態に自覚症状がなく持って行ってしまっていることが問題なわけであって、そう動かしているシステム自体に問題性があるわけではありません。

もし、このシステムがなかったならば、事実、人類は１００％確実に滅んでしまうというほどで、人間界という、言うなれば一つの大会社の継続的運営のためには、宿命的なまでに必要なものなのです。

他方で、ギブシステムにおいては、（対象の人が）何かに満足した時に（その方向では）ストップします。ゆえに、ギブシステムの恩恵をストップさせないためには、今ある満足にとどまらず、新しい**渇望**を持ち、次のステージへ**ステージアップ**するように進んで行こうとしなければなりません。また、弱さをアピールするのではなく、**進歩的な渇望**をもとに、**真摯でいる**必要があります。無論、小細工や、善からぬ知恵は即座に見抜かれます。

## ・天界の仕組について

ところで、人の思いとは裏腹に、天のシステムは**精密**に動いています。その背景として、天界には、人間界がバランス良く運営されるようにコントロールしている各局課があります。

また、天界の密集している神殿内に財務局はあります。その内観は、ギリシャ神殿風な感じでして、柱は見たことない（人間界ではあり得ない）ぐらいの高さで、物凄く広い空間です。そこで、視界として最初に見える床は（陽が当たらないからか）ディープシルヴァーカラー（深い色合いの銀色）です。

さて、金癒も一部で関わる天界の省局制（中間的な庁は必要とされていない）の全体像については、次の（日本語に訳した場合の）【天界の仕組】を参照下さい。なお、書いてあること以上の情報は、元々かつて公開されたことのないトップシークレットの内容のため、説明や公開はされません。

【天界の仕組】
天界･･･**一省十局制**
『**天務省**』①総務局 ②調整局 ③生命局 ④**財務局** ⑤**造幣局** ⑥才能局 ⑦仕事局 ⑧伝令局 ⑨原因局 ⑩結果局
**天界主管十省**･･･①内務省…内閣総務省の略。 ②説話省…諸説神謎を主体とした情報機関。
※天界では神のことをより近い存在としての意味で“こう”と読む。

③三定省…三つの締約・・・「バランスを守る、宇宙規律（刻々と変わって行くもので、宇宙に意識を合わせられれば分かるようになっている形なきもの）を守る、ヴァイブレーションを高めること」の監督機関。 ④法和省 ⑤**天務省** ⑥界外省…魂魄局などがある。
⑦界内省 ⑧天和省…天性和人省の略。天界ベースでは存在を（意識）人と訳せる。
⑨宮幕省…宮廷内幕省の略。宮内庁にあたる。 ⑩全和省…全人和法省の略。

## ⑥アフターサービスがないことについて

本製品は一枚板のシンプルな形状物ゆえに、アフターサービスの必要がありません。なお、付いてしまった傷を直すというオファーは、再購入と同じ内容のことになりますので、お受けすることが出来ません。

万が一、金癒を入れてある財布を置き忘れたり、落したりして財布ごと金癒を紛失された場合は、金癒に付帯している特権が失われる（オートアンインストールされる）可能性が非常に高いですので、紛失には十分にお気を付け下さい。

その際は、**ギブシステム**（マイナスのところへプラスを向かわせる、天の絶対的システム）が**ストップ**する（トータルでバランスポイントに達していると、急にプラスされなくなり、その事象からマイナスになったような感覚に陥ることがある）場合があり、一気に流れが変わってしまう可能性があります。

そういう時に、大事なマネーシーンがありますと、それまでのようには行かなくなる可能性が高いばかりか、**ギブフローシステム**（お金をある人の元から別の人々の元へ移動させ流して行く、天の絶対的システム）によって見た目上の大きな損失が起きる可能性が高いというのが実状です。

つまりは、**天の配剤**のことですので、100%そうなるとは限りませんが、いわゆる、魔法が解けたような現象感覚となり、元の流れに戻るということになることが、おおよそ予測されます。

そのため、財布を一度でもなくされた経験のある方は特にですが、**予備の金癒**をお持ちになることをおすすめ致します。

ただし、金癒は天のプロジェクト上、マネーヒーリングに使われてこその、そのために与えられている特権のものですので、予備の金癒をお持ちの場合は、財布に入れる方を時々交換されるなどして、全く使わないという状況を避け、**必ず使う**ようにされて下さい。

なお、金癒は特権発行の関係で、必ずしもいつまでも継続的に販売されるものとは限りませんし、早ければ 2008 年には、天から提示される販売数ノルマを達成し、もう販売していないものとなっているかもしれませんので、その点ご了承下さい。ちなみに、天から提示されている販売数ノルマ（限度）は 2006 年が 90 枚、2007 年が 1050 枚で、2008 年分はまだ出されていませんので、販売数が大幅に増えるのか、はたまた販売ストップになるのか、まるで予測が付かないものとなっております。

また、金癒の定価：1 枚**\105,000（税込）**は同様に天より予め決められたものです。

## ⑦金癒の価格について

金癒はまた、金運グッズとしては、ほぼ見ることのない高額な部類です。常識的な面からして、気になるところではあります。しかし、本来、価格は需要と供給のバランスポイントで決まるものです。

実際に、作り手としては、1枚**30万円ほどの価値はある**と実感しております。金癒に触れるだけで、かつて体験したことのないレベルの身震いするほどの感動を感じ取れたからです。いつまでも触っていたいほどなのです。これは、人それぞれの感覚から来る価値観ということになるでしょう。

一方で、金癒は形が簡単なものゆえに、見掛け上のことで安くなっている感があります。むしろ、難しい形にしなくて良かったことが幸いです。それでも、まだまだ高いものですが、前述のように価格を決めたのは天の指示によるところですから、各人が購買される上での**気持ちを量るもの**としての金額なのでしょう。それに、**「お金の未来」を大きく開く**ものゆえに、小額では収まらない面もあります。こうした見識を持っております。

## ⑧金癒のメッセージ

**「人類はマネーで繋がっている。」**

このことは、一見信じ難くもありますが、現代においては事実であり、実際のことなのです。それゆえに、予め出来上がっているその線路網のようなルートマップに、**マネーヒーリングエネルギー**という列車を走らせることが出来るのです。

それは、一から始めるというような一歩一歩の地道なことではなく、**世界経済**という**最後まで出来上がっているルート網に対して**のことですから、実はなんと長らく（21年間）捜し求めて来た**世界平和への最短の道のり**だったのです。

しかも、個々人の財布から繋がっていることとは、全くと言っていいほど想像出来なかったことだったのです。正に、灯台下暗しです。

そして、1年後には千人以上の人が参加する**金癒プロジェクト**になり、多くの金癒が陰で一翼を担って行くことでしょう。そのため、この**ビッグプロジェクト**にどういう心を持って臨むかが、その所有者には問われている面があります。

つまり、**世界の問題とは、お金とそれを動かす心の問題**だったのです。それを癒すツールが“金癒”であり、**自他世界共に発展して行くもの**なのです。**お金が癒されれば、世界の人々の心は豊かになる**のです。

そのことに今まで気付かず、心のどこかで避けてさえ来ていた私たちのその心のあり方が

今ここで問われ、**自発的な変化**が求められているわけです。

まず、お金のイメージが“生来”のものへと変わって行かなければなりません。その生来のものがどういうものであったのかは知る由もないところですが、その**波動を宿しているのが“金癒”**なのです。そして、各個人が**愛のあふれる方向へ**、この波動を「想像創造」して行っていい領域のことです。

**天の意図するところ、地を巡るお金、それを動かす人の心**、それらが**三位一体**となって、**スリーネスへの進化も加速**します。すなわち、二極性の先にある**見えざる世界の動き**を感じるスピリチュアルと、その操り糸の動き（コントロールを受けていること）を超えて行く「**意思行動性**」こそが、これからの人に必要とされていることなのです。これらをもって、**金癒が存在し得るパーフェクトなメッセージ**となっております。

もちろん、金癒は「豊かになりたい」などの**個人的欲求が、世界への貢献を満たす**という**理想的なグッズ**であり、必ずしも**高尚な意識**が要求されているというものでもないわけですが、**清き心**を持って金癒を持つことが出来るようになれることに越したことはありません。

しかも、今は始まったばかりなわけですが、天がこのプロジェクトを運営して行く限り、その金癒は代々受け継がれて行く「**内なる遺産**」になるわけです。もしかしたら、その後に誰の手に渡って行くのか想像も付かないような冒険事になるやもしれません。

今はその先駆けとして、単なる金運グッズとしてでなく、その意思も問われるところで、所持者になろうとしている各自が**睡眠学習**（肉体を休めることで活動の主体が意識体⇔たましいに入れ替わるという**睡眠中の意識活動の一環**）などを受けている可能性が高いです。

## ⑨金癒の役割と納期について

### ・マネーヒーリングという新しい道筋

**「お金を癒せば、世界は癒され、人類も癒される」**という**ビッグスローガン**のもと、金癒システムを使っての**マネーヒーラー養成**が始まりました。けれども、そのための講義はなく、本取扱説明書やそれに準ずる内容が記載された広告を読まれての**実践あるのみ**というものです。そして、**金癒をお財布にセットされた時点で、自動的なまでにマネーヒーラーとなられるわけです**。

しかしながら、人によってはその意味と意義を確かめて頂く期間が天より設けられていることがあります。つまり、一刻も早く金癒を持って、直ぐに始めればいいということでない方です。

ゼロネス製品（金癒も属する）は、**問題を昇華する**ことに意義があります。それは、問題を**アセンション**させてしまうというようなものです。つまり、物事を体当たり的に解決しよ

うとしない道筋なのです。確かに体当たり的に感情などとぶつかり合って、葛藤の最中で時間を掛けてでも道筋を見出して行くという普通の道もありますが、その時間をもっと**次のステージ（ネクストステージ）**のことに使って行った方が有効なのではないかという提案でもあるのです。ここでは、そこに**マネーヒーリングという新しいステージが生まれる**わけです。

通常、ヒーラーと向き合う時、たましいシステム上においては、その人のたましいと最も縁のある側面と向き合うことになります。それは、Ｎと Ｓの磁力関係のようにです。そのため、そのたましいの側面上では、何らかクリアーしても、そのヒーラーとの対峙から一旦離れると、他のたましいの側面に戻るため、そのことがまるでなかったことかのような状態になることがあるのです。

ここで、問題を先延ばしにさせてしまうヒーラーは、経験値が足りないというだけのことですが、前述のようなことがあるために、１人のヒーラーではいわゆる「**鏡合わせ**」が終わることはなく、レベルが高い低いに関わらず必然的に他の代替する人を求めて行くようになって行きます。

そのため、ゼロネス製品では、本人が**本人と向き合う時が最もすべての側面と対峙出来る環境と可能性にある**という性質を**最大限に引き出す能力**を備えているというものなのです。それが、この**セルフヒーリング（金癒ではセルフマネーヒーリング）**のヒーラーヒーリングを超えるところの**真骨頂**なのです。

## ・マネーヒーリングの長期的な役割

さて、実質のところのお金とは、**時と労働レベル**が関わって来ます。格言的には、「タイム･イズ･マネー」＝「時は金なり」と言われるわけですが、同様に「金は時なり」＝「マネー･イズ･タイム」ということもよくあります。

ここでは、**働いてお金を得るか、働かずしてお金を得るかの２色**のことになるわけですが、金運と言うと後者の方をたいていイメージします。そこで、重要なのは「**効率性（≒時間短縮）が利益である**」ということで、金運（お金に関する運勢）とは、物事の動きが効率良くなってスムーズに流れる中で、そうならなかった時との「**差益**」がどれぐらい積み上がるかということになります。

一方で、世の中の実質のところのお金とは、各国が最も絶対的に潰れないという堅固な信用をバックにしての年々増え続ける膨大な借金に支えられてのものです。こうした運営手段は、後世に負担を掛けるばかりか、世界経済の崩壊要因を持ち得るという無理の掛かっている危険なものです。ただ、将来的に国家という枠組みが地域化し、世界国家へ移行する口実にはなるもので､そういう思いも寄らないようなシナリオが描かれているのかもしれません。

もし、そうなった場合に、各国家の借金が無条件、かつ強制的に、いわゆるちゃらにされてしまいますと、本当に多くの混乱が起こります。

そのため、金癒のマネーヒーリングの長期的な役割としては、その衝撃を緩和させるものであって、言うなれば世界経済のそれと気付かせない積算借金運営方式を改善させて行く方向性を持っています。事実、そうしてくれるものも他にないのです。

つまり、一国が良くなっているように見えても、他国がそのしわ寄せを負っていることになりますので、現代のシステムだと本当に目暗ましのシステムなのです。

例えば、日本国は公表されている分だけでも国民 1 人当たりが約 650 万円の借金をしている計算になるほど、歯止めの利かない国の負債があります。こうして国が借金をした分だけ、世の中が潤っているように見せ掛けられて来ているのではないでしょうか。

基準としては、世の中の人たちが、環境破壊に繋がらないやり方で、どれほど効率的に労働したかということが、経済の健全さを物語ります。つまり、**経済と環境**は方向性からして相反する立場にあり、その**調和**が難しいところですが、金癒はこの点にも改善のメスを入れる役割を持っています。

そうして、事実**マネーで結ばれている**【個人⇔国内社会⇔国際社会】に、**ゼロネスエネルギーシステム**によって、天界の**プライマリーなマネーエネルギー**を持ち続ける金癒の影響が、何も遮るものもなく行き交い、意識せずとも**世界全体を好転させて行くパワー**を持ち得ているわけですが、世界の「**バランスに基づく変化**」の**スピードの限界**域があることにも配慮され、金癒の発行枚数が発行元の天界から完璧なまでに**セーブ**されています。現在、**月 90 枚前後のペース**で設定されています。

その上、**金癒は人気商品ですので、ご注文後、しばらくお手元に届かない場合もございますが、そのようなバランス重視ということがありますので、予めご了承下さいますようお願い申し上げます**。

## ⑩金癒の金運論と隠された効力について

現代は「カード社会」と言われるように、マネーは**信用**度合いを意味するカードに象徴されるようになって来ています。そのため、金癒も**カードの形**を取っています。

決済方法が多様で便利になり、先進国では特に現金を使うことが珍しくさえなって来た近年においては、現金の威力というものは次第に濃くなって来ています。実際には現金（オンマネー）として存在しないお金（オフマネー）を、有価証券など（財産権）や、クレジットカードなどのお金に代替するものとして、世界的に作られて来ているわけですが、実のところ、そのシェアが大半を占めるようになっています。そのため、現金は世界的に貴重となっ

ており、世界中で引っ張り合いの様相を見せつつ、目まぐるしく流通しています。

つまり、現金の総量を増やし続けては、世界経済が拡大し続けられないために、現金を目立って増やして行かない程度に、現金に換わる価値を増やしている数々のメソッドによるシステムが台頭して来ているというわけです。場合によっては即座ではないにしろ、現金として受け取れる権利としての、いわゆる「約束上のお金」が、マネーの**表の顔**となって来ています。（例えば、口座に預金するのも実際にはそうで、たいてい金運の低いところへ運用されて全国各地、時に世界各地で混ざり合っているため、エネルギー的には芳(かんば)しくないわけですが、それを金癒の所持者の方にとって芳しくするのも金癒の役どころです。）

そのため、金運においても、このオン･オフのマネーとしてカヴァーされるものということになり、煩多で複雑な内容になって来ています。しかしながら、はっきり言いまして、そんなものは人間の力では作れ得ません。つまり、それと知り得ずとも大なり小なり、**マネーの実権を握っている**天界の専門機関である財務局や造幣局に基因したものでなければ、その威力を発揮出来ないのです。そして、それは例えそれ以上の権力を持ち得る神なる存在の鶴の一声をもってしても動かし難い、全体が絡んだ**超大規模なシステムの一環**であったのです。

一体、「**金運だけは神の力をもってしても動かせない**」というその事実は、何を物語っているのでしょうか。実はむしろそれほどに、**マネーの歴史**は神の世の時代から**深遠**なものであったということなのです。ちなみに、マネーという語源は実際にギリシャ神話の**女神の名前**から来ています。

## ・マネーとスピリチュアルのシーソー現象について

例えば、「**精神性が高まれば、物質性が減少する**」というように、スピリチュアルとマネーはシーソーのような関係であり、その 100%の中で割り振りされるような性質を持っています。この件について、分かりやすくするために、瞑想行(めいそうぎょう)のために奥地へ隠遁(いんとん)したケースをイメージされてみて下さい。

ここで、その**シーソー現象**が起きるということは、実は根元が同じものであるということを物語っています。表出しているマネーの部分からは、およそ想像も付かないことであるわけですが、お金を使う時はその時の心理や精神状態に左右される（ハートチャクラのオープン度合いと密接な関係を持つ）ように、その背景として精神的な世界（「運勢」＝「軍勢を連れる」という文字通りに意味するところの霊団・守護霊団の動きも含む）が広がっているのです。

したがって、金運とは言うなれば、**非常にスピリチュアル**なものであり、本来は精神世界にこそ、その所在が置かれるところのことなのです。そして、それと同時に精神世界への最も間口が広くて入りやすい窓口でもあります。しかしながら、**マネーから悟りへは最も遠き**

**道のり**です。それをカヴァーするようにご用意しておりますのが当社の**同開発商品**の**レインボーライト**の**充電式ナノ光癒**です。

ちなみに、悟りとはおよそ１００％、瞑想的状態から入るものです。

## ・ラッキーシステムとマネーとの出会い力について

元々、金運の「運」とは、マネーより前にそれを統べる**見えない世界の動き**であり、金運の「金」はその結果として表出して来る事後のものということになります。格言的には、**「運も実力の内」**と言われるわけですが、金癒ではその**実力を宿す**ということになります。

同様に、ラッキーの実際の動力源とは何でしょうか。実は、全て天が見事なまでに動かしています。つまり、主に先に述べた**ギブシステム**です。それは、私たち人間側からしてみれば、別名「**ラッキーシステム**」とも言えることでしょう。

そうしますと、逆にアンラッキーに追い込んでいる動力源とは何でしょうか。

人は日々の生活の中で、自ら心理的な足かせとなるインプットを知らず知らずの内に作って行きます。すなわち、不自由な決め事が自らに対してそうさせて行くのです。それゆえに、例え活動面では不可避的にそうであったとしても、精神的には制限の中に居ないことです。例えば、組織もまた衛生的でいるために、他を排除するやり方を取りがちで、そうしたマイナス面がないとは言えません。

問題は「制限」なのです。これを**自身の中でやめればいい**だけ（必ずしも不可避的なものから実際に逃れる必要性はないということ）なのです。そうしたら**卒業**です。もっと自由の中で生きられるようになります。そしてまた、新しく、より心地良い接し方が出来るようになります。

例えば、お金に関しては、過去の実生活経験上で「自分には〇〇〇円までのお金にしか縁がない」というような線引き（ボーダーライン）を心理の内でしたままでいる（インプットしている）のが実際に効いているという事実があります。こうした未解消のインプット（**カルマ**）が、実際の影響力を持った形になるのは、**運勢と心理の関係が実に大きなもの**であるからです。むしろ、（思い込みや、自己暗示の類のこととは趣旨が異なりますが）**心理をもとにして運勢は動く**ということだったのです。

そのため、**心理的に所有している**積み重なった心理の古い**記憶**のファイルを（精神的に）**手放すことを許して**行って、**マネーとの出会い力**をも変えて行く必要性があります。

## ・使えないお金について

ところで、富裕層には特によくあることなのですが、実際には「**使えないお金**」という、言わばマネーにおけるジャンルやカテゴリーのようなものがあります。

世の中の人は、**お金を持つ能力があっても使う能力のない人**（持っているだけで満足するタイプで、その満足に至るためのお金で、実際の使用価値面を失っているとも言える）、また**その逆である人**（浪費家タイプで、いつしかお金がなくなるほどに使うことに心理的爽快感を覚え、日頃のストレスを解消するメソッドと化し、エスカレートするとむしろお金を持っていると不安にさえなる人もいるという、お金を使う役目の人）、そして、**お金に縁がない人**（お金に対して人生における価値を置いていない、あるいは、お金がウェイトを占めていないタイプ）の 3 つのタイプに大別出来るほどではないでしょうか。

特に、日本においては民族性からか、「使わない」というよりむしろ「使えないお金」というカテゴリーが深刻なほどの規模を抱えています。

実は、お金を使うにもそれ相応のエネルギーを消耗するため、お金を持って色々と気遣い続けるのもエネルギーが掛かるのに、そこまでは回らないということも大いにあるのです。つまり、**エネルギー不足だとお金を生かせない**ということです（ゼロネス製品対応）。

さて、折角の金運でお金を持ったとしても、それを真に有効的に使えなければ、その価値の大半を失わせていることになります。ちなみに、運用は課税と一部で偏りがある分、平均的にはおおよそ 7 割以上の確率で負ける（目減りするか失う）ものです。また、寄付というのは依存性を助長する側面が大きいため、内容的におおよそ 9 割方が良くはありません。それが、職業能力を身に付けさせ、自発的な方向に導けるものであるなら良いのですが、労働力があっても弱者の立場を利用しているケースも国家レベルに至るまで見受けられます。

いつ何時（なんどき）も（玄人目には、最初の意思決定の段階で、既に結果が決まっているという意味合いにおいての）采配は自身に委ねられています。

## ・マネーチャクラとマネーの七光（ななひかり）について

身体には、身体を支えるようにして、青写真（ブループリント）的にベーシックなレベルを構成している多層構造の意識体（粒子が細かく見えないレベルまでになっている）が重なっていますが、その内の 1 層目の**エーテル体**と呼ばれる層に、エネルギーセンターであるチャクラ（活動エネルギーにおける臓器的役割をする）が**数多く**密集しています。

その内で最もメインとなるのが（赤から紫までの虹の光の色を持つ）**7 つのチャクラ**（頭頂：紫色、眉間：青紫色、のど：青色、胸部中央：緑色、へそ：黄色、腹部中央：橙色、股間：赤色）ですが、この**全領域**をサークル状に覆うようにして、その上層の**アストラル体**と呼ばれる層（天と関与する意識体）に、お金に関するチャクラである**マネーチャクラ帯**（範

囲が広いため**生命現象**と密接な関わりを持つ）なるものがあることが（金癒の開発者によって）発見されました。それが存在する位置としては、身体前面から **30cm** 離れたところからの層です。

ところで、この**マネーチャクラ**が 7 つのチャクラの前面の延長上にあるのは、7 つのチャクラのようにマネーの主な性質が **7 分野**あるということを意味します。例えば、「親の七光」とはよく言いますが、同様に「**マネーの七光**」というものもあるということです。そこで、マネーの七光（**レインボーマネー**）に由来して、マネーに関する意味合いの例を次に挙げてみますが、各色の明暗度合いによっては意味が異なりますので、**明**るい色（ライト～ペール～原色）の方（**赤**だけは**原色**～）から**暗**い色（ディープ～ダーク）の方にかけて、ポイントとなる言葉を一部羅列してみます。

〇赤いマネー（レッドマネー）：

生計、利益、労働、セクシー、商売、大売出し、大量生産・大量消費、競争、儲け、扶養、ギャンブル、サバイバル、罠、罰、死活問題

〇橙色のマネー（オレンジマネー）：

至福、遊び、飲食、交際、協働、人脈、出費、ゲーム、吸収、私腹

〇黄色いマネー（イエローマネー）：

（たましいの思いから来る）わくわくする好奇心、アイデア、知的、財テク、困惑

〇緑のマネー（グリーンマネー）：

ハートフル、楽さ、余裕さ、豊かな、豊かさ、安定、安全、収入・支出、プレゼント、お年玉・御祝儀、利潤、ボーナス、援助、寄付、心無い

〇青いマネー（ブルーマネー）：

ピュア、声、交渉力、ビジネス、話術、コミュニケーションによる有利・不利な立場、堅固さ、口のチャックを閉める、秘密を守る

〇青紫のマネー（ロイヤルブルーマネー）：

独創的、付加価値、ロイヤリティー、権利収入、ロイヤル、権威、権力

〇紫のマネー（ヴァイオレットマネー）：

スピリチュアル、熟考、トップ、苦悩、生命保険、ヒーリング、ヒーリー（ヒーリングを受ける人）、ヒーラー

このようにマネーに関しても、何かが起きた際に、それに対しての光の色が発せられます。ここで、大事になって来るのは**明暗のレベル**でありますが、一般傾向的にはマネーチャクラも（その他のチャクラ同様に）たいてい濁って来やすい（特に関与した累積上の金額が大きくなって来ると）という事実です。そのため、いかに**クリアー**でいられるかということが（人生における充足感の）指標となって来ます。

金癒においては、このことを意識した段階で、カードに搭載されたプログラムが識別して自動的に動き始め、**マネーチャクラの浄化**が**近距離遠隔**で始まります。これは、（浄化しなければならない規模が潜在的なものも含めて多い）場合によっては、かなりの時間（月日～年月）が掛かるものです。（個人的事情からの個人差があるため）一概には言えませんが、マネーチャクラの浄化が進んで行くと、**お金を扱える幅**（自分自身の中で無意識に設定しているボーダーライン）**が伸びます**。

## ・隠された効力と日頃から心掛けることについて

このように金癒には**隠された効力**があります。そうしたものを発動させるには、**意識的である**（意識を向ける）必要があります。それが入力コマンドとしての（スイッチが入る）働きを持つからです。そのためにも、心理的に**発展的な方向へと意識を向けて行くこと**が、とても大切なことになります。

日頃から心掛けることとしては、**財布にいくらあって、どの口座にいくらあって、どこにいくらお金を置いている、または、預けているなどということを詳細に頭の中に入れておく**ことです。これによって、**お金と自分の関係**が**はっきり・くっきり**して来て（**グラウンディングマネー**）、それが**オーラやチャクラにも現れます**。

また、**財布の中の整理整頓を毎回行う**ことです。①紙幣は表裏左右を合わせて表向きに千円、二千円、五千円、壱万円札の順でそれぞれまとめて**キレイに並べます**。②レシートなどや、しばらく使わないポイントカードなどは、帰宅するごとに出すようにし、**必要以上のものは入れない**ようにします。③紙幣や硬貨はなるべく新しいものを残します。④紙幣の通し番号で**イイと思う数字**のもの（例えば７７７（スリーセブン）とか、自分の誕生日の数字が入っているもの）があれば、後方に持って来て（絶対に使わないといけない時以外には）使わないようにします。⑤金癒以外のカード類はマネー上で**大切なものから手前**に持って来ます。

以上のことを知られた上で、金癒と接して欲しいものです。すなわち、「**知ることが最大の武器**（自己を律し、未来への**推進力**とするという意においてのもの）である」という意味においてです。

いずれにしましても、マネー（今ではお金と言うよりは広義の意味合いを持っている様相）とは実に**奥が深い分野**のものです。皆さんも実生活の中で、何かを発見しようとするように

意識を向けられ、研鑽を積まれて下さい。

## ⑪著作権について

本取扱説明書の内容は、金癒の開発者（光癒の開発者と同一）によって、**発掘された新たな発見**であり、この一連の出来事を著作予定の『**マネーの宿命**』として取材なども受けております中でも、**骨子**の部分を握っております。そのため、**知的所有権（知的財産権）**や**著作権**に関わる内容となっておりますので、**他者にこれらの情報を伝えられる際には、特にその点を踏まえての社会常識的なご配慮をお願い申し上げます**。

・他者に伝える場合の注意点

以下の諸々の点について、十分にご注意下さい。

① 伝えたい相手と、楽に共有出来そうな内容の部分を**ピックアップ**されて下さい。

② 言葉は一言一句**的確**なものを使っており、**言い換えられますと違う意味に**なりますので、十分にご注意下さい。

③ ご自身の体験と照らし合わせながら、相手が不快にならない程度に、徐々に話されて行くことが先決です。

④ **一気に全部は話されない**ことがベストです。

⑤ 相手の顔色を伺えない**Ｅメール**や、インターネットの**ブログ**や**掲示板**上では特に（炎上、祭り要注意）、**誤解を招かないような対話**をされますように十分ご注意下さい。

⑥ この取扱説明書をコピー・複製して、「読んでみて」と渡さないで下さい。関連した広告がお手元にある場合は、その**広告をご利用下さい。**

⑦ 説明される際には、**開発者の名前を伏せて下さい。**光癒の開発者という言い方はＯＫです。場合によっては、関係各位にご迷惑が掛かる可能性もあり得ます。

⑧ このような全国規模の商品では、伝言ゲーム的に膨らむ虚偽情報や、偽りの噂を故意に流布されたり、週刊誌に裏切られるように書かれたりするなど、通常考えられないようなことが起き、事態が混乱して来て、収拾が付かなくなるというケースが起こり得る可能性が経験上においてもありますので、**軽はずみな言動は何卒お控え下さい。**一方で、有事の際には責任が跳ね返って来ることもあり得るものです。

## ◎終わりに

金癒には予め光癒の大型機器で照射して調整しておりますので、お手持ちの光癒を照射したり、気を入れたり、その他のグッズで調整したり、調査したりされるような行為は、搭載してあるエネルギープログラムに影響を及ぼしますので、絶対にお止め下さい。この文を読まれる前にそうされてしまった場合ですが､金癒には自動回復機能が搭載されていますので、元々入っていた付属の**透明な保護ケース**に入れ、行われたことの程度によって、それに相応すると思われる相応するであろうしばらくの期間はお休め下さい。その後はくれぐれもご注意下さい。

## 明記

製造元： ㈱アイネアイ　〒220・0023　横浜市西区平沼 1～6～14～301

（年内に転居の可能性有）

## 販売店　(株)ヴォイス

〒106･0031　東京都港区西麻布 3～24～17 広瀬ビル 2F

**ご連絡先 TEL: 03(5411)1930　FAX: 03(5411)1939**